

Seino Information Service Co.,Ltd.

SIPスマート物流サービス 「地域物流」の取り組み

2023年1月17日

 **セイノー情報サービス**

取締役 早川 典雄


スマート物流サービス
地域物流

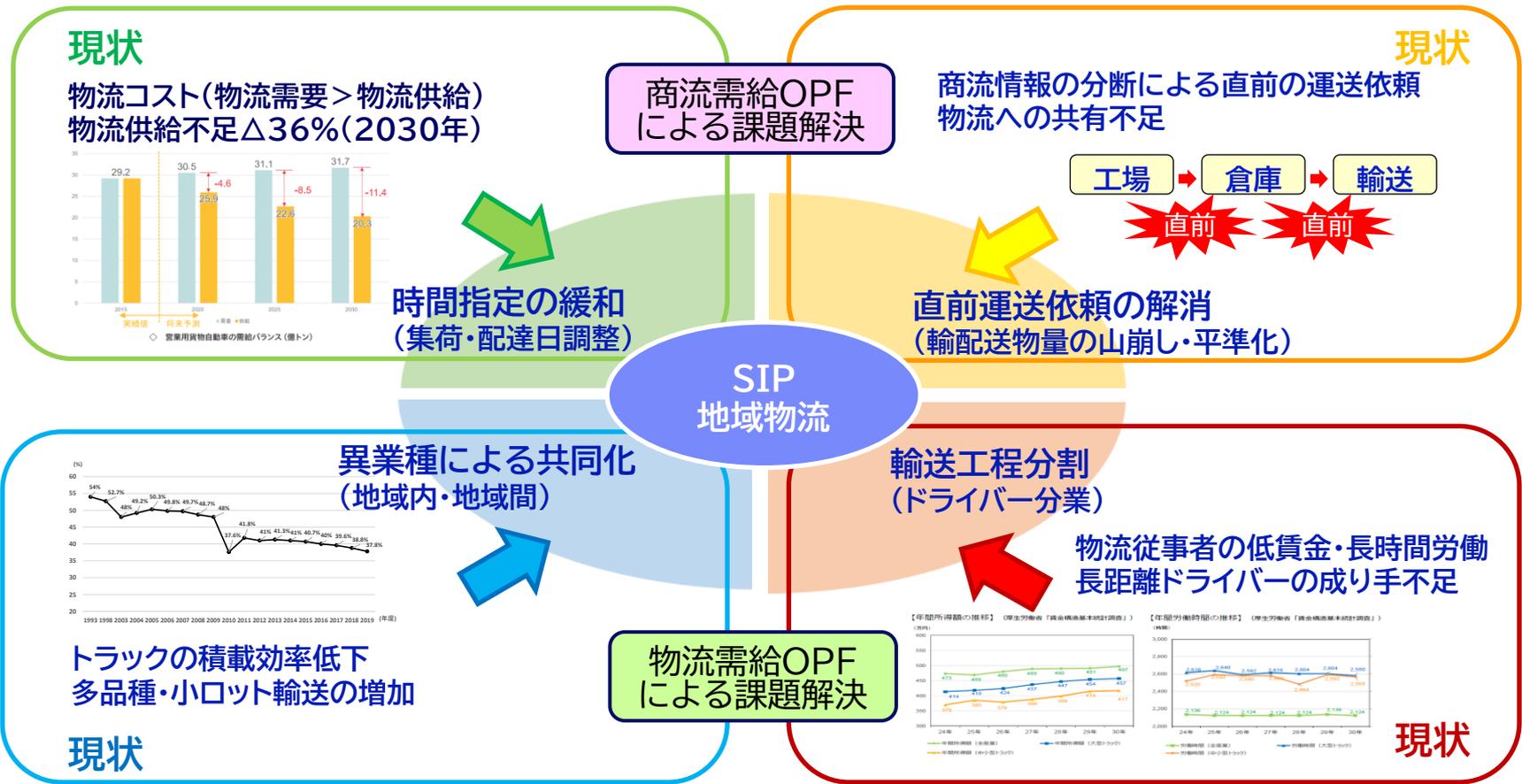
 **LLP**
Lead Logistics Provider

目次

1. 地域物流の取り組み課題
2. 地域物流におけるアプローチポイント
3. 事業内容

1. 地域物流の取り組み課題

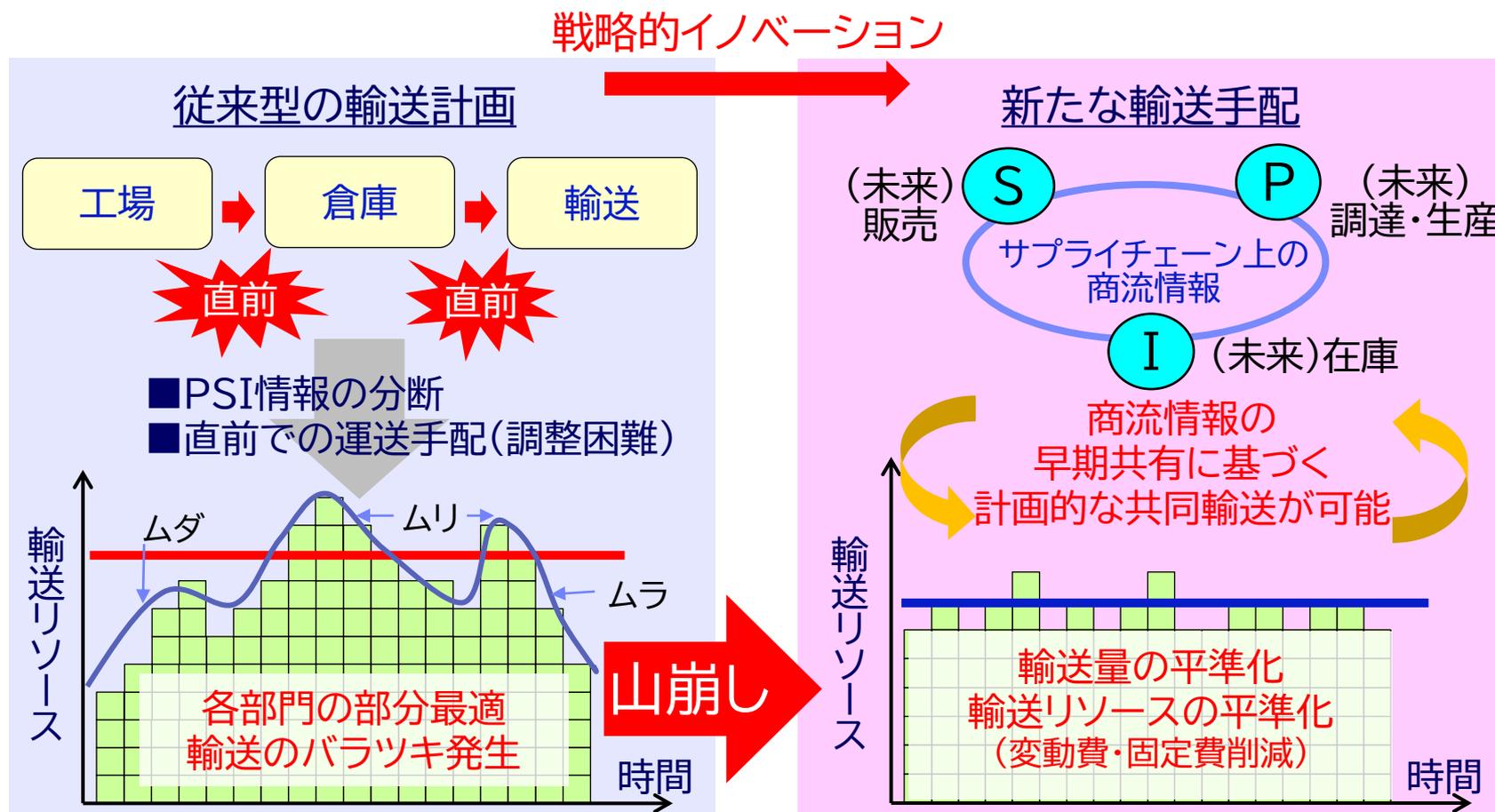
地域物流の取り組みでは、荷主企業と物流企業の「つながり」にある4つの課題を設定、デジタルを活用した課題解決を通じ、サステナブルな物流を創造、産業・社会に貢献する。



2. 地域物流におけるアプローチポイント

1) 輸送量の山崩し・平準化

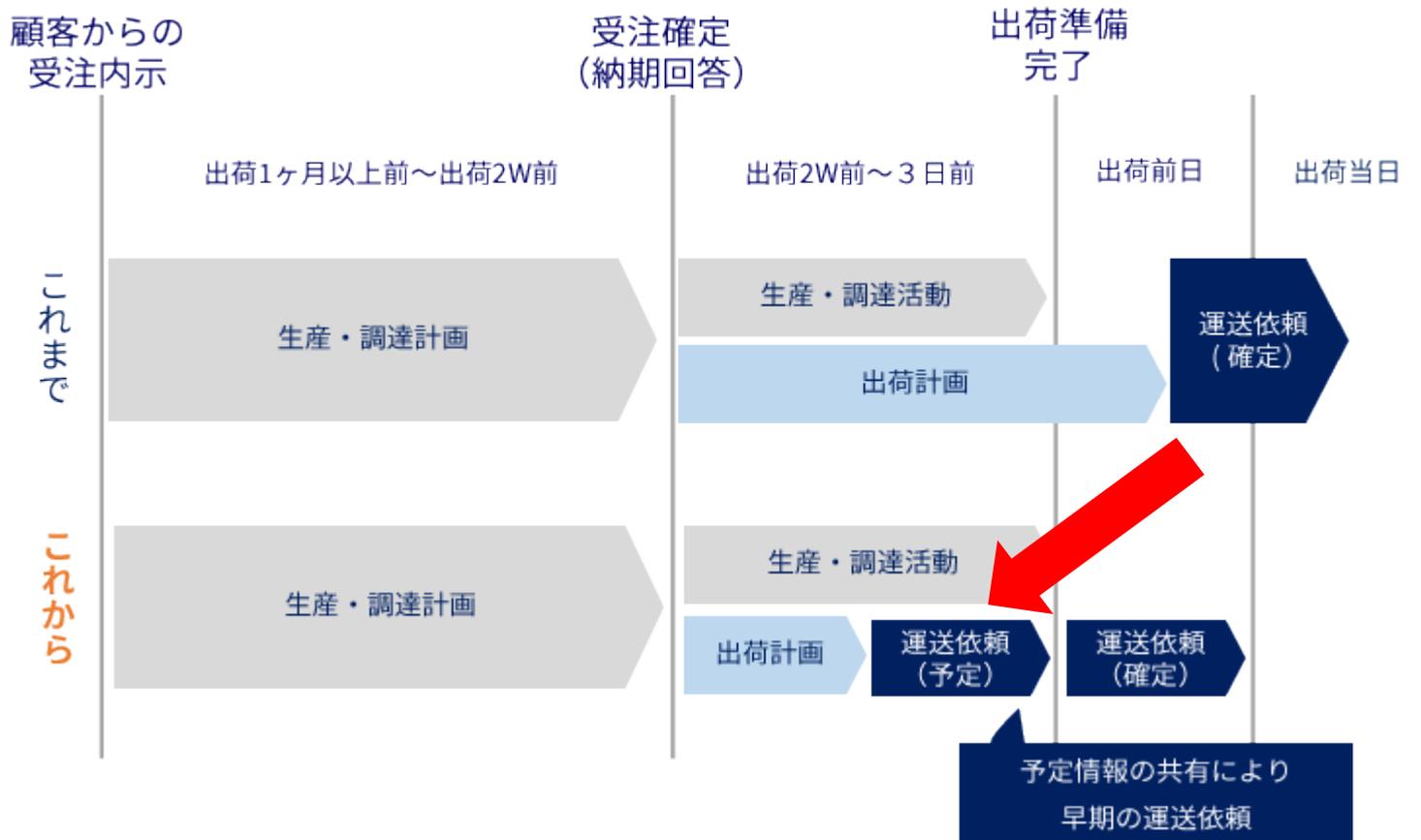
計画的な共同輸送を可能にするため、商流情報(PSI)を事前に共有し、発荷主・着荷主と出荷日・納品日を調整、輸配送物量を「山崩し・平準化」する。



2. 地域物流におけるアプローチポイント

2) 運送依頼の早期共有

荷主企業からの出荷直前の運送依頼ではなく、納期回答後の出荷計画に基づいた運送依頼(予定)の早期共有により、計画的な輸配送に転換する。

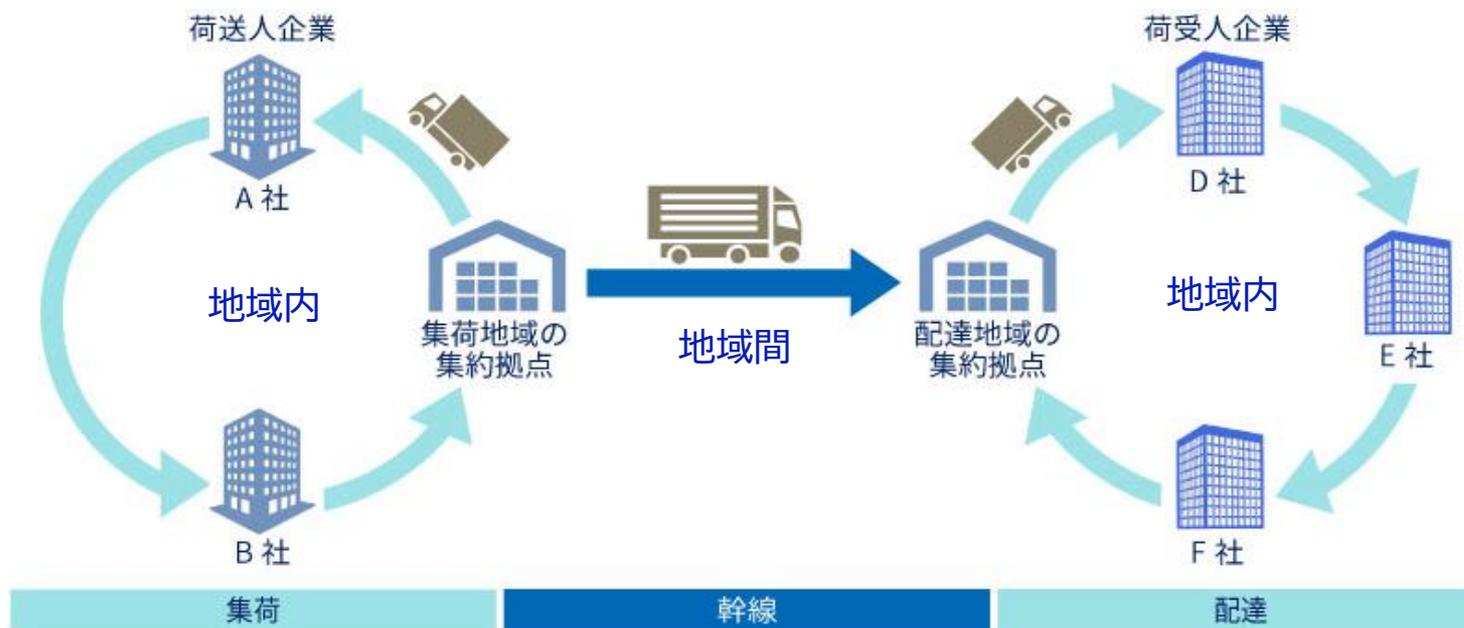


2. 地域物流におけるアプローチポイント

3) 輸配送工程の分割(ドライバー分業)

地域内の異業種貨物(中ロット貨物パレット貨物)を対象に、輸配送工程を集荷・幹線・配達に分割、ドライバー分業を促進し、「ムリなく運ぶ」を実現する。

<中ロットパレット貨物共同輸配送ネットワーク>



中ロットパレット貨物 : 0.8t/運送~5t未満/運送の重量帯の貨物
 (路線便による運送ができず、貸切便による運送では非効率な貨物)

3. 事業内容

1) 商流・物流需給OPFの構築・事業化サマリー

2019年12月～2020年8月

1

商流・物流需給OPFの
プロトタイプ構築
及び概念検証フェーズ

[システム構築]

- ・プロトタイプ of 商流需給OPFの構築
- ・プロトタイプ of 物流需給OPFの構築

[概念検証]

- ・中ロットパレット貨物の共同輸配送「地域物流」モデルの検証
- ・アピ、未来工業、(美濃工業)、ハートランス、未来運輸、西濃エクスプレスによる地域物流モデルの概念検証を2020年3月と2020年8月に実施

幹線トラック積載率 54ポイント向上※1

※1 現状Ave6.3/16PL

→ 結果Ave15.0/16PL

幹線ドライバー拘束時間 18%削減※2

※2 現状Ave10時間20分

→ 結果Ave8時間27分

OPF: オープンプラットフォーム

SP: サービスプロバイダー

中ロットパレット貨物: 概ね1運送あたり0.8t～5t未満のパレット積載貨物

配送計画サービス: セイノー情報サービス(SP)が提供する輸配送サービス(地域物流・OPF活用による)

2020年12月～2021年9月

2

商流・物流需給OPFの
プロトタイプ高度化
及び社会実証フェーズ

[システム構築]

- ・前フェーズで構築したプロトタイプ of OPFの高度化
- ・SIPデータ基盤との連携

[社会実証]

- ・西濃運輸荷主企業の協力の下、社会実証(試験運用)を実施
- ・SIP地域物流ネットワーク化推進協議会の設立およびSPとしての事業化に向けた準備

集配効率:

東海39.7pt、関東17.4pt向上

幹線効率:

2.2ポイント向上

2021年11月～2023年3月

3

社会実装・事業化フェーズ

2021年11月～

SIP地域物流ネットワーク化推進協議会
による地域物流モデルの普及・啓蒙活動

2021年4月～

SPとして事業化
(配送計画サービス)

2022年7月～2023年3月

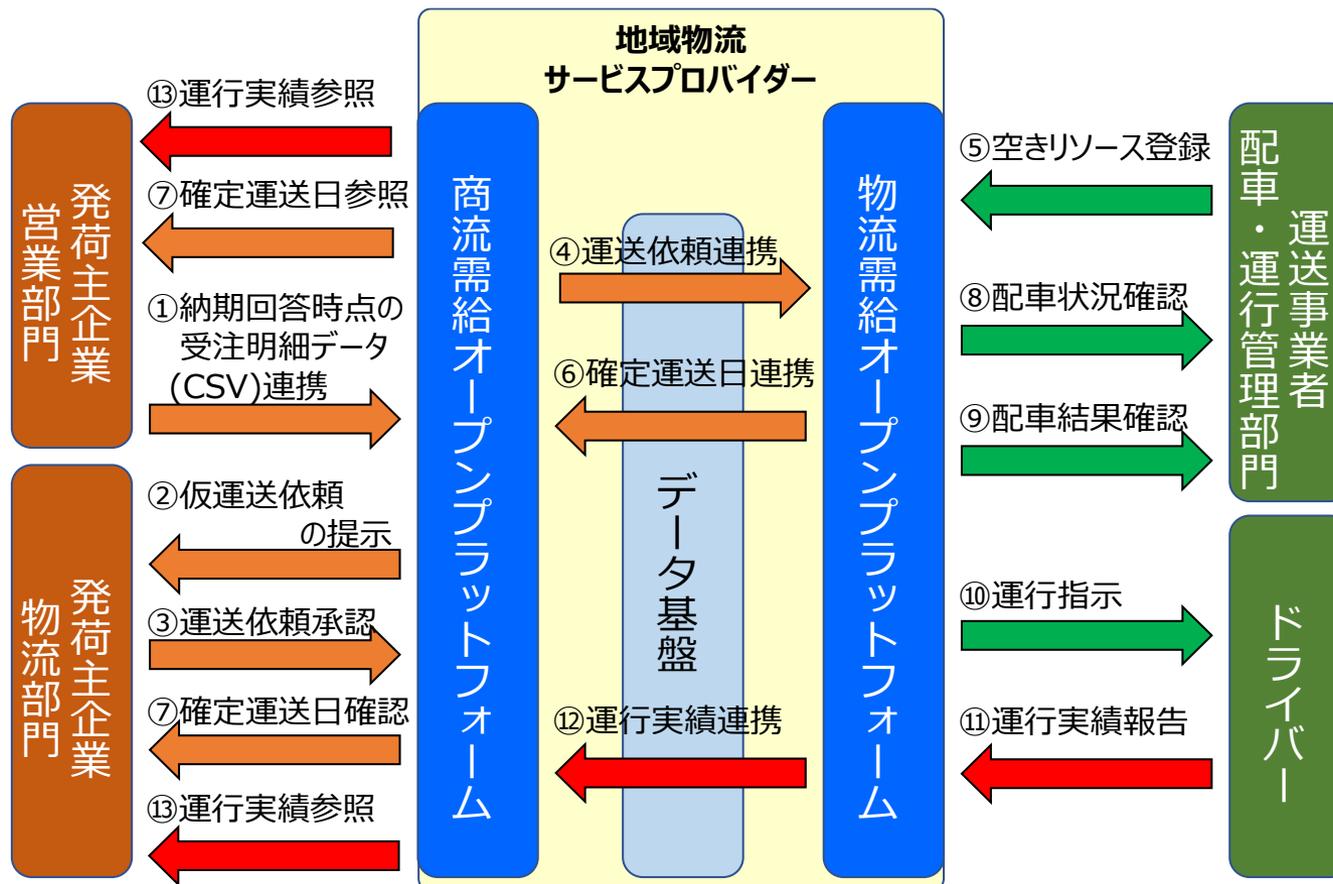
岐阜県サステイナブルな
地域物流モデル推進事業

3. 事業内容

2) 商流・物流需給OPFの構築(データの流れ)

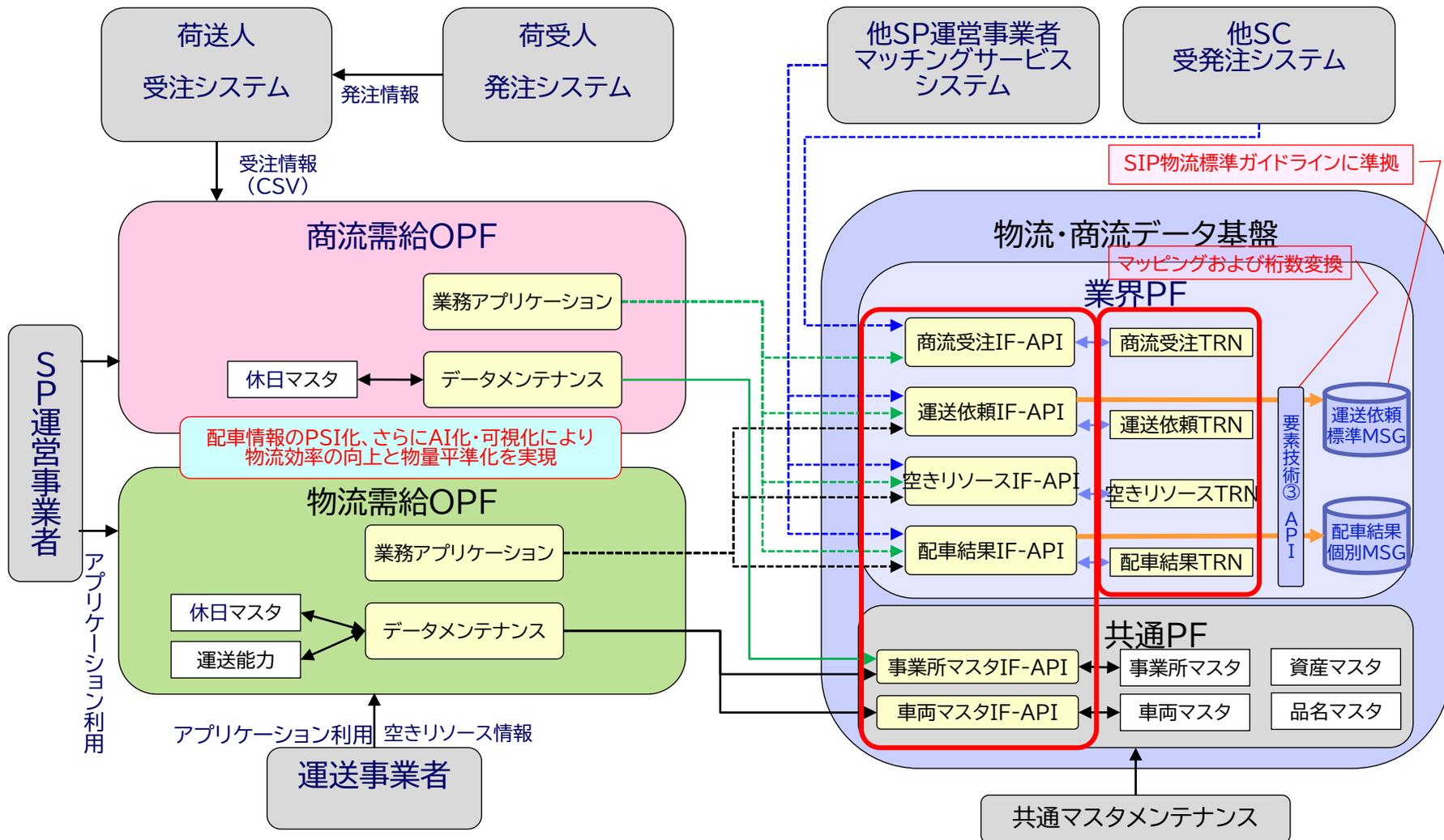
商流需給OPF: 商流情報を運送依頼に変換

物流需給OPF: 運送依頼と空きリソースをマッチング



3. 事業内容

2) 商流・物流需給OPFの構築(システム構成)



3. 事業内容

3) SIP地域物流ネットワーク化推進協議会

「SIP地域物流ネットワーク化推進協議会」を2021年11月に発起・設立し、地域物流の社会実装・普及啓蒙のため、本取り組みの賛同者創りを推進している。

SIP地域物流ネットワーク化推進協議会



- 商流需給・物流需給OPFを活用した「地域物流モデル」の社会実装
- 「中ロット貨物パレット共同輸配送」の構築、普及・啓蒙
- 輸送力低下の解消やドライバーの働き方改革・待遇改善の促進

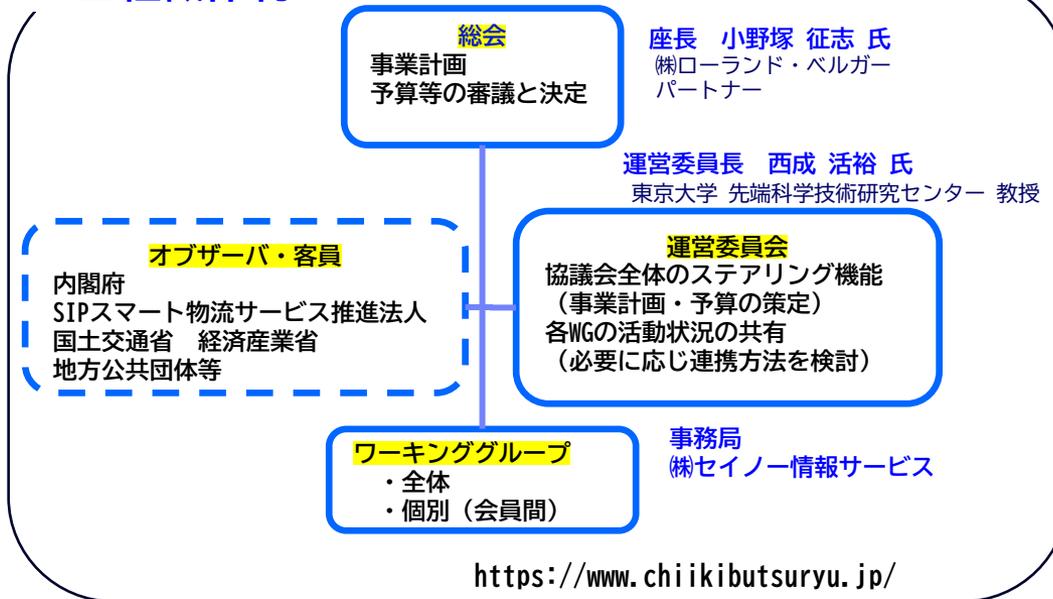
■ 会員数

126会員
(2023年1月10日現在)

会員構成

業種	会員数	構成比
荷主企業	41	33%
運送事業者	46	36%
その他	39	31%
合計	126	

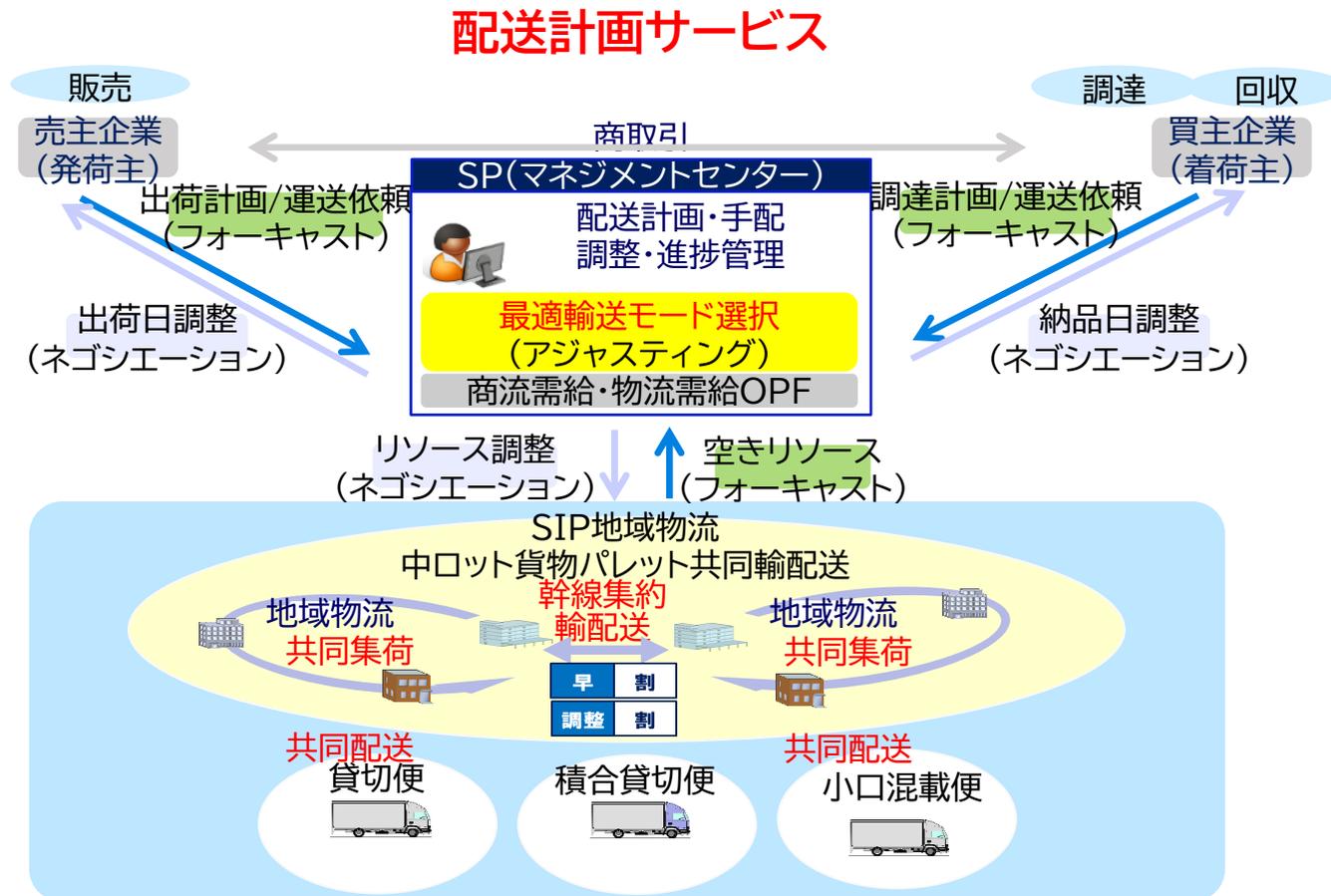
■ 組織体制



3. 事業内容

4) SP事業(配送計画サービス)

SP(サービスプロバイダー)として、中ロット貨物パレット共同輸配送を中核とする最適輸送モード選択による積載効率向上、CO2排出量の抑制など、持続可能な物流の実現を目指している。



3. 事業内容

5) 岐阜県サステイナブルな地域物流モデル推進事業

岐阜県サステイナブルな地域物流モデル推進事業を推進し、地域物流の成功事例を創り、全国に横展開する。

物流効率化にご協力いただける岐阜県の製造業のみなさまへ

補助金事業主体者と取引する

運送費を20%割引

事業期間：令和4年7月1日から令和5年3月31日まで

※運送費補助は、補助金総額の上限に達した時点で終了します

事例創り



対象企業



地域物流
オープンプラットフォーム
をご利用いただける
岐阜県の製造業

対象費用



対象企業が事業主体者に
支払う運送費の
20%を割引

補助金額

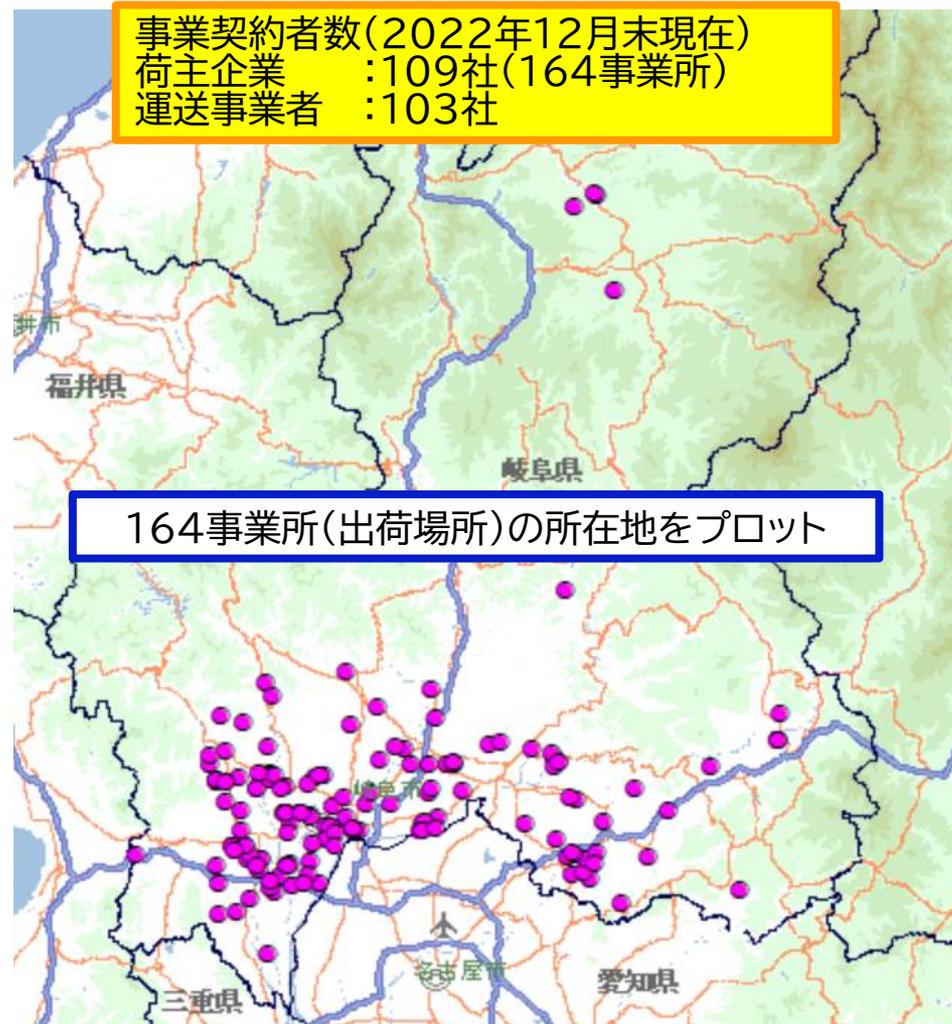


総額：7億6千5百万円
上限金額：9百万円
(事業所あたり)

3. 事業内容

5) 岐阜県サステイナブルな地域物流モデル推進事業

製造業種 (大分類)	企業数	事業所数
非鉄・金属製品	22	44
その他製造業	17	24
食品	13	20
プラスチック	11	16
繊維	6	7
窯業・土石	6	7
機械	6	8
化学	5	9
印刷	5	8
電気機器	4	7
パルプ・紙	4	4
輸送用機器	4	4
ゴム	3	3
医薬品	3	3
総計	109	164



第5回 持続可能な物流の実現に向けた検討会

SIPスマート物流サービス
「地域物流」の取り組み

ご清聴、ありがとうございました。